

第2回 未利用熱エネルギー技術シンポジウム

我が国の一次エネルギーの大半は有効利用できず、熱として失われています。例えば産業部門の最終エネルギー消費では、年間一兆 kWh 程度のエネルギーが排熱として有効利用できないまま捨てられています。

このような今日・将来における産業及び民生分野での排熱を考慮すると、未利用熱エネルギーの有効利用は我が国のエネルギー政策としても最重要課題と考えられ、廃棄されている排熱の回収・再利用の為に、断熱、蓄熱、熱電等の技術を高度化させるとともに、それらを総合的に組み合わせた熱を操る(サーマルマネジメント)技術開発が重要となります。本シンポジウムでは、特に中温から高温域を対象に、鉄鋼産業、自動車等における排熱利用技術や、熱電変換技術、断熱技術、蓄熱技術、熱音響技術等について、各界の講師らによる講演を行い、これらの未利用熱エネルギーの有効利用に関する現状と将来を展望します。

- 【主催】 独立行政法人 産業技術総合研究所
【日時】 2012年12月3日(月)
【会場】 愛知県産業労働センター ウィンクあいち 小ホール(定員150名)
名古屋駅から徒歩5分 (<http://www.winc-aichi.jp/>)
【参加費】 無料
【参加申込先】 <http://unit.aist.go.jp/amri/miriyounetsu/index.html>
【問い合わせ先】 第2回未利用熱エネルギー技術シンポジウム事務局 miriyounetsu-ml@aist.go.jp

プログラム

13:00 - 13:05	開会挨拶： 産業技術総合研究所 ナノテクノロジー・材料・製造分野 副研究統括 清水 敏美
13:05 - 13:10	来賓挨拶： 経済産業省 産業技術環境局 研究開発課 課長 渡邊 昇治
13:10 - 13:50	「未利用熱エネルギーから電気を取り出す熱電変換材料・デバイス」 名古屋大学大学院 工学研究科 教授 河本 邦仁
13:50 - 14:30	「自動車の熱管理技術と課題」 トヨタ自動車株式会社 車両基盤企画部 車両統合技術開発室 主査 松野 孝充
14:30 - 15:10	「商用車向廃熱回生用熱音響スターリングエンジンの研究」 株式会社いすゞ中央研究所 エネルギー技術研究部 主席研究員 阿部 誠
15:10 - 15:30	休憩
15:30 - 16:10	「PCMを用いた潜熱蓄熱技術」 北海道大学大学院 工学研究科 准教授 沖中 憲之
16:10 - 16:50	「製鉄所における究極の省エネ、CO ₂ 削減技術の開発」 JFE スチール株式会社 スチール研究所 環境プロセス研究部 副部長 壁矢 和久
16:50 - 17:30	「断熱材料の現状と将来」 美濃窯業株式会社 NC事業グループ グループリーダー 熊澤 猛
17:30 - 17:35	閉会挨拶： 産業技術総合研究所 先進製造プロセス研究部門長 村山 宣光